

## 「Spring Fest 2017」にスポンサーとして協賛！

### Java アプリケーションフレームワーク「Spring Framework」の普及促進を支援します

Spring Framework<sup>※1</sup>を利用したシステム開発、システム移植サービスを提供している株式会社スタイルズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：梶原 稔尚 以下、スタイルズ）は、日本 Spring ユーザ会（JSUG）が 2017 年 11 月 24 日（金）に主催する「Spring Fest 2017」でスポンサーとして協賛することが決定いたしました。

カンファレンス当日のセッションでは、スタイルズの Java<sup>※2</sup>エンジニアが脆弱な Java フレームワーク<sup>※3</sup> Apache Struts<sup>※4</sup>から Spring Framework に移植するための、自動化ノウハウや事例をお伝えします。



#### ◆Spring Fest 2017 概要

カンファレンス名	Spring Fest 2017
開催日時	2017 年 11 月 24 日（金） 9 時 30 分～18 時 30 分
会場	KFCHall & Rooms（東京都墨田区横網 1-6-1）
最寄り駅	都営地下鉄大江戸線「両国駅」より徒歩 0 分、JR 中央・総武線「両国駅」より徒歩 6 分
参加費	無料（事前申込制）
概要	国内最大級の Spring Framework カンファレンスです。Spring Framework は Java の代表的なアプリケーションフレームワークです。国内でも広く利用されており、ユーザ間での情報交換・交流の場を提供し、さらなる Spring Framework の認知度の向上、普及促進を図るため、本カンファレンスを開催いたします。
主催	日本 Spring ユーザ会（JSUG）
詳細	<a href="http://springfest2017.springframework.jp/">http://springfest2017.springframework.jp/</a>

#### ◆スタイルズのセッション概要

タイトル	STRUTS -> SPRING 移植のテクニックとノウハウを公開
時間	2017 年 11 月 24 日（金） 14 時 15 分～15 時 00 分
会場	KFC Rooms 113
概要	かつて、Web システム開発フレームワークのデファクトスタンダードであった Struts。サポート切れを迎えた現在も Struts を使用したシステムが数多く稼働し、クレジットカード情報や個人情報の流出事故が後を絶ちません。本セッションでは、Struts で構築されている大規模 Web システムを Spring MVC へ移植する際に自動化が可能なポイントをご紹介します。Struts の動作を Spring MVC で再現するノウハウと具体的なテクニックを 案件事例を交えて分かりやすくお伝えします。
講演者	株式会社スタイルズ SI ビジネスグループ リーダー 鈴木健夫

## ◆株式会社スタイルズについて

スタイルズは 2003 年の設立以来、企業が円滑な事業を行うのに必要な IT インフラの構築や、システム開発・保守、モバイルアプリやソフトウェアの開発などを手掛けてきた SI 会社です。Struts から Spring へ移行サービスの他、Flex の業務システムを HTML5 でリニューアル、仮想環境下に構築されたアプリケーションをコンテナ化して開発効率向上などのラインアップがある「レガシーアプリケーション移行サービス」を提供しています。



詳細は <https://www.stylez.co.jp/> をご参照ください。

※1 Spring : Spring Framework (スプリング フレームワーク)。オープンソースの Java Web アプリケーションフレームワーク

※2 Java : システムを開発するプログラミング言語のひとつ

※3 フレームワーク : システム開発を効率化してくれる機能群、ソフトウェアの骨組みのこと

※4 Struts : Apache Struts (アパッチ ストラッツ)。オープンソースの Java Web アプリケーションフレームワーク。Struts1 は 2013 年にサポート切れ。Struts2 は 2017 年 9 月に、米国の大手信用情報機関で約 1 億 4300 万人の個人情報流出事故が発生

### ご参考資料

## ◆スタイルズ開発の Struts 自動移行サービス概要～Struts から Spring へ移行ツールサービス～

スタイルズ開発の Struts 自動移行ツールは Java コードを解析し、Struts 仕様のタグを Spring/JSTL (Java Server Pages Standard Tag Library) のタグに自動変換を行います。仕様に踏み込まず、ソースコードベースの自動変換を行うため、一般的なソースコード部分については要件定義をする必要がなくなります。

さらに、自動変換を行った後は、スタイルズのエンジニアが自動移行の対象外のソースコードを解析、手作業による移行・画面疎通テストを実施します。

これにより、発注者の機械的な作業はなくなり、開発工数・納期の削減を可能とします。昨年度の実績では、要件定義を含めた新規システムを構築する場合の工数と本サービスでソースコードの移行を行った場合を比較すると、発注者の開発にかかる工数を約 9 割削減することを実現しています。

- サービスページ : <https://www.stylez.co.jp/java-renew/>
- Struts 自動移行ツールを活用したレガシーシステム移行事例 : <https://www.stylez.co.jp/case/case03/>

### Struts から Spring へ自動移行ツールで実施する内容

内容	概要	効果
JSP の変換	JSP の Struts タグを Spring /JSTL 標準タグに変換	90%以上のタグが自動移行可能
Action の変換	設定ファイルを元に、マッピング用のスケルトンを生成	機械的な作業コストを削減
Validation の変換	Validation XML から JSR303 アノテーション付きの Form を生成	標準的な Validation 処理は、ほぼ自動移行が可能